

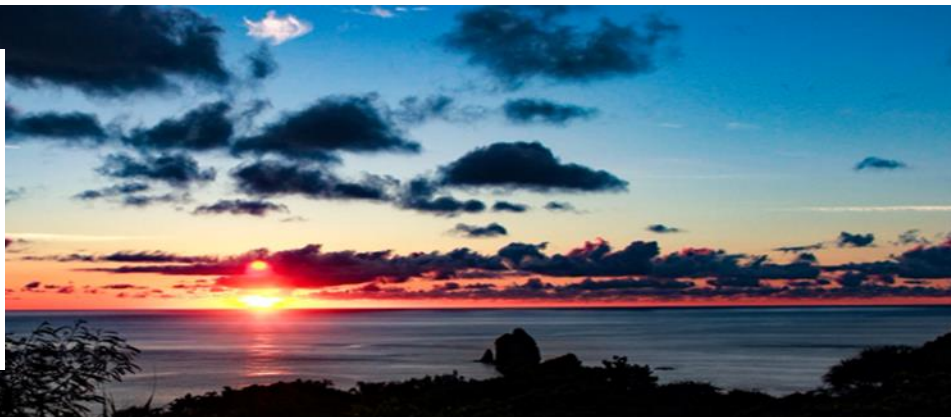
2022



月号

ぶうげん
びりあ

No.338



ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

新年を迎えて

校長 椎橋 秀行

明けましておめでとうございます。令和4年の幕開けです。母島らしい温暖な年明けとなりました。保護者の皆様、地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

これは中学生の冬休みしおりに載せた内容です。

ここ最近でのICT関連やSNS等の進化には目を見張るものがあります。教育の現場にも、そして大人や子供たちの生活の中にも、パソコンやスマホ等が大きく入り込んでいるかと思えます。

先日、「スマホ脳」の著者の記事を読みました。無造作にスマホを利用している弊害をふせぐには・・・

①寝室に持ち込まない。 ②見えるところに置かない。 ③すぐ検索しない。
睡眠時間や生活習慣の乱れ、さらには記憶・思考力の低下を防ぐためだそうです。冬休み生活習慣を崩さずに、自分の時間を大切にしていってほしいです。

また、余談ですが、我が家では大みそかには、家族で年越しそばと、なぜか「餃子」を食べるしきたりができていました。去年は2か所で、そして今年は3か所で、それぞれ家族のことを考えながら食べることになるのかなと思っています。

年末年始は、家族のことを考えるチャンスでもあります。家族の一員としての自覚を大切に、それぞれ責任をはたし、新年には、将来を見すえてやるべきことを考える、そんな冬休みにしてください。

子供たちは、どのような冬休み・年越しをすごしたでしょうか。

いよいよ締めくくりである3学期がスタートしました。始業式では、子供たちの明るくやる気に満ちた顔を見ることができ、何よりも子供たちが希望に満ちた新しい年を迎えられたことを心から嬉しく思います。

これからの3ヶ月は、1年間の総仕上げの時です。そして、次年度への進級・進学に備える大切な時期となります。新型コロナの心配などはまだ続きそうですが、まずは、中学3年生の進路決定が無事に終わることを願っています。

そして、教職員一同、子供たち1人1人が、この1年間でどう成長したのか、また、今後期待することは何かを具体的に見だし、目標を高くもって、新たなステージに向かうよう指導してまいります。

「今年も延期かなあ」「担当の先生は晴れ男だから大丈夫だよ」「暑くならないといいけど」

ロードレース大会を翌日に控えた廊下や校舎内から、子供たちの声が聞こえてきました。大会前は雨が降る日が続いていましたが、当初の予定通りロードレース大会を実施することができました。小学校1・2年生は校庭、3～6年生と中学生は校外を走りました。

小学校1・2年生は、特に緊張した様子でしたが、それをおさえて一生懸命に走る姿が印象的でした。私は役割として、ある児童の走行距離を測定していましたが、「絶対に距離は間違えられない」という緊張感と「がんばれ」という思いが重なり、まるでその児童の保護者になったような気持ちでした。

3～6年生は、自分の力を発揮できる距離を考え、選択しました。初めての距離に挑戦する子、昨年度と同じ距離に挑戦し記録を伸ばそうとする子。今までの経験を振り返りながら目標を決めたり、友達とアドバイスをし合ったりして練習に励んでいました。目標達成に向け、体育の時間だけでなく、朝や放課後、休みの日にも練習する姿も見られました。私も休日など島を歩いている時に、何人もの子供たちとすれ違いました。

中学生には、自分が決めた距離や目標に「こだわり」が感じられました。「距離」「記録」「順位」などそれぞれの部門で、ある生徒は並走するライバルに負けないように、またある生徒は自分自身の目標と向き合って走る姿に感動しました。

最後になりますが、沿道における保護者・地域の方々から向けられる子供たちへの温かい励ましの言葉に、私は深い感銘を受けました。今回のロードレース大会を行うにあたり、当日の安全確認や交通規制等へご理解、ご協力をいただきましたこと、大変感謝致します。

「研究」と聞くと、大学などの高等教育機関や特別な施設を想起しがちですが、日本の小学校や中学校にも「研究」という文化があります。児童・生徒の学習場面、生活場面での課題を分析し、最も効果的な教育実践を考え、実際に取り組む。その成果と新たな課題をブラッシュアップし、日々の教育活動に還元する——これら「研究」の成果を論文にまとめたり、全国の教育関係者に発表したりすることもあります。私立はもちろん、公立の学校や個人の教員が「研究」に日常的に取り組んでいるというこの日本の文化は、世界的に見るとだいぶ珍しいものなのだそうです。日本の学校の研究発表を、海外の教育関係者が見に来ることもあります。

昨年度より、母島小中学校は「基礎学力」「少人数指導」をキーワードとして、「読む力（小学校）」「読み取る力（中学校）」の育成についての研究を進めています。身の回りの情報を正しく、正確に、素早く読み取り、取捨選択する力は、現代を生き抜く必須のスキルです。今や社会科の教科書でも大きく載るようになったメディアや情報技術の発達は目ざましく、十数年前とはすっかり別の様相を呈しています。現代の子供たちに対して求められている能力は膨大で、かつ重要です。

その意味で「研究」は、“時代に即応した教育のための学校文化”だと言えるのではないのでしょうか。小中学校教員一丸となって、今後も「研究」にまい進していきます。

ALTより

ALT

The 3 school years of teaching in Hahajima Elementary and Junior High School has been so amazing. As an ALT, my task is to teach the students the English language but I am always making sure that they are also having fun while learning. It's so wonderful to see that the students are cooperating so much in every classroom activity. For the past few years, I learned to know more about the students' needs and strengths and it made me knowledgeable on how to teach them strategically. What makes me more amazed is that the students are not only using English in school but also around the village. They are trying to communicate joyfully with the best that they can whenever they see me around.

I am also glad to have such supportive and enthusiastic colleagues especially my JTE teammates and homeroom teachers who are guiding me all the way through. I hope that I made an impact in students' life even for a short while. I realized that my greatest mission is to be a friend who will bring out the confidence and smile on every one's face.

母島小中学校での3年間は、本当に素晴らしいものです。ALTとして、私の仕事は児童生徒に英語という言葉をお教えることですが、子供たちはいつも学習を楽しんでいると確信しています。子供たちが毎回の授業で協力している様子を見られることは、とても素晴らしいことです。この数年間で、児童生徒の強みや課題を知ることができ、見通しをもって指導できるようになってきました。さらに驚いたことは、子供たちは授業で英語を使うだけでなく、島中で使っているということです。子供たちは、私を見かけるといつも、うれしそうに一瞬懸命コミュニケーションを取ろうとしています。

また、とても熱心にサポートをしてくれる同僚、特にこれまで全ての面で私を導いてくれている英語の先生たちや担任の先生たちがいて、大変うれしく感じています。子供たちの人生の中で、少しでも影響を与えられればと思っています。そして、私の最大の使命は、そんな彼らに自信と笑顔をもたらすよき友であることなのだと感じています。

1月の生活指導

生活目標

「目標に向かって努力しよう」

- 新年の目標を達成するために行動しよう。
- 基本的な生活習慣を身に付けよう。
- 自分から進んであいさつしよう。

安全指導 11日(火)

「登下校時の安全な歩行、自転車の安全な乗り方、津波てんでんこ」が重要指導目標です。安全な歩行や津波発生時の危険性と適切な対処について確認し、実践する態度を身に付けさせます。

避難訓練 予告なし

地震発生による津波の来襲を想定した避難訓練を行います。今月は、実施日・時間を予告しません。突然の放送の指示に対しても、安全に素早く冷静に避難行動ができるよう指導します。



学校公開・学習発表会

○学校公開 公開授業

令和4年1月23日(日)

小学校 3～5校時

中学校 1～4, 6校時

○学習発表会

令和4年1月23日(日) 本校体育館

地域・保護者観覧時間

10:00～12:00 14:10～16:00

※新型コロナウイルス感染症対策のため地域・保護者観覧時間を午前と午後に設定しています。

展示内容

- 小学校、中学校各学年の展示
- 小学校図画工作科、家庭科、理科
- 小学校、中学校各学年の書写
- 中学校美術科、技術科、家庭科、英語科
- ものづくり部
- 母島保育園
- PTA 陶芸

※3年生以上の小学校図工科、理科、家庭科の作品は、今年度より独立ブースとして展示いたします。

- 一般作品の展示は募集を停止いたしました。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

1月の主な行事予定			16	日	
1	土	元日	17	月	朝礼(保健指導) (小)クラブ
2	日		18	火	SC 在島
3	月		19	水	全校5時間授業 SC 在島
4	火	図書館開放	20	木	SC 在島
5	水	図書館開放	21	金	(小6～中)薬物乱用防止教室 SC 在島
6	木	図書館開放	22	土	
7	金	図書館開放 冬季休業日終	23	日	学校公開日 学習発表会
8	土		24	月	振替休業日
9	日		25	火	中朝礼(中)
10	月	成人の日	26	水	
11	火	始業式 安全指導 発育測定 2時間授業	27	木	(小)1年生朝会 (小)4年以外5時間授業 (村)東京都交響楽団小笠原公演
12	水	書き初めの会 (中)委員会	28	金	(中1)職場訪問
13	木	(小)ユネスコ集会	29	土	
14	金	(小)委員会 英検③一次	30	日	
15	土		31	月	朝礼 安全指導

令和3年度卒業式日程のお知らせ

令和4年3月20日(日)午前10時より

(感染症対策のため、今のところ、来賓・卒業生保護者のみの参列となる予定です)

